



30日間にわたる夏休みも終わり、2学期が始まって1週間が過ぎました。数年前とは違い、今は各教室にエアコンが整備されていますので、快適に学習することができます。とはいえ、暑い日はまだ続きそうです。もうしばらくは暑さ対策に気を配りつつも、明日からは9月、さわやかな秋を迎えたいところです。

さて、学校では体育発表会への取組が本格化しています。本校の体育発表会では、「日常の体育の学習を積み重ねた成果を見せる。」「自分のめあてをもち、やり遂げる楽しさや達成感を味わう。」「学年、ブロックとの集団活動を通して、互いの努力や頑張りを認め合う態度を養う。」ことをねらいとしています。短距離走では、1学期に実施した体力テストと同じ50mを走ることで、「以前の自分より速く走る」という意識をもって頑張ることができますし、表現では低・中・高学年のブロックごとに練習を重ね、一緒に踊ることで、上級生には分かりやすく教えるために自分で考えて行動する、という責任感が生まれ、下級生は、教わった動きができるように友達と見合っ互いに確認し合うなど、協力することのよさを感じることができます。

体育発表会当日は、御自分のお子さんの活躍はもとより、厚別西小学校の子どもたちの成長した姿を御覧いただけることと思います。ぜひ、全ての子どもたちへの温かい御声援をよろしくお願いいたします。

9月行事予定

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
	あいさつ廊下歩行の日 3年 学級活動「食の指導」 1組：2校時 2組：3校時 後期教科書配付日	5年 学級活動「食の指導」 1組：2校時 2組：3校時 3年 校外学習（仮） 1・2校時	2年・おおぞら 学級活動「食の指導」 2年：2校時 お（低）：3校時 お（高）：4校時	4年 学級活動「食の指導」 1組：2校時 2組：3校時 2年「いのちの授業」 2校時 3年校外学習（仮） 3・4校時 SC来校（午前）		
7	8	9	10	11	12	13
4年 5時間授業 1年 学級活動「食の指導」 1組：2校時 2組：3校時 3年 校外学習（仮） 1・2校時	5年 いちい幼稚園交流① 6年 学級活動「食の指導」 1組：2校時 2組：3校時 全学年 学級活動「けがの手当て」	体育発表会表現交流会 3校時 委員会⑦ 委員長会議 SC来校（午前）	音楽ワークショップ （おおぞら4・5年、キタラ）	体育発表会前日準備	第42回 体育発表会	
14	15	16	17	18	19	20
振替休業日	全学年 学級活動「前期を振り返ろう」	なわとびの日④ 6年 出前授業 「夢の力」3校時 5年 SIAF出前授業 1～4校時	なわとびまつり （～10/14） 5年 校外学習 東洋水産・石狩LNG 基地見学	なわとびの日④予備日 席書大会（6校時） SC来校（午前）		
21	22	23	24	25	26	27
敬老の日	国民の休日	秋分の日	2節の振り返り週間 （キャリアパスポート 記入）	2年 校外学習 「サンピアサ水族館に 行こう」1～4校時		
28	29	30	1	2	3	4
クラブ⑦ タンタくらぶ⑥ SC来校（午後）	3年 出前授業 「レッツプレイボール」 （ファイターズ） 2校時					

第42回体育発表会のご案内

日 時 令和8年9月12日(土)

児童登校	8:15	～	8:25
学級活動	8:25	～	8:40
グラウンドへ移動	8:40	～	8:45
◎開会式	8:45	～	8:55
1・2年生競技開始	9:00	～	9:50
3・4年生競技開始	9:50	～	10:40
5・6年生競技開始	10:40	～	11:30
◎閉会式	11:35	～	11:45
児童下校開始	11:45		

※ 当日は、短縮4時間日課(給食なし)です。

※ 競技以外の時間は、教室で学習をします。

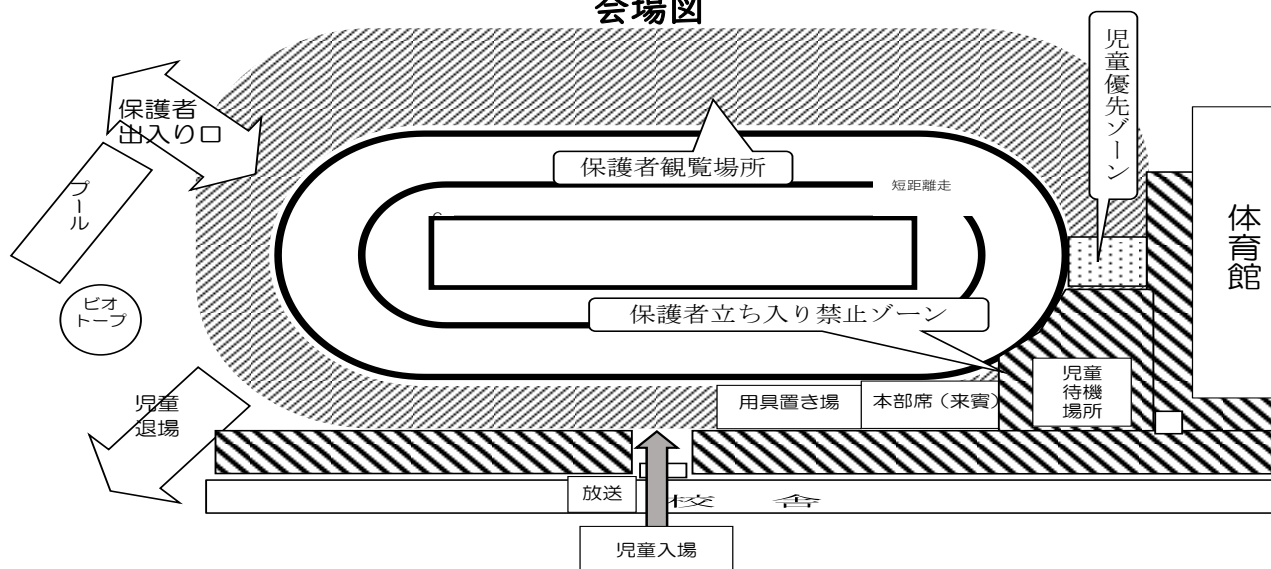
お知らせ

観覧できる保護者の方の人数制限はありません。お互いに譲り合って観覧していただくようお願いいたします。

競技内容

- ・短距離走(50m)
 - ・団体競技
 - ・表現
- 低学年：ひょっこり
ひょうたん島
中学年：よっちょれ
高学年：厚西ソーラン

会場図



「子どもの命の大切さを見つめ直す月間」

札幌市では、各園・学校が子どもに対して命を大切にする指導や教育相談体制の充実を図るほか、家庭や地域と連携して子どもに命の大切さを伝えたり、子どもを見守ったりする意識を高めることで、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感し、安心して過ごすことができるようにするために、「子どもの命の大切さを見つめ直す月間」を8/24(月)～9/30(火)まで設定しております。

道徳科において子どもたちが自他の命の大切さについて考えを深める学習活動の実施や、心の健康観察アプリ『シャポテンログ』の活用等により、一人一人の子どもをきめ細かに見守る教育相談体制を構築し、不安や悩みの相談方法の心に関する指導、子どもたちが自ら危険を予測し、安全を確保できるように熱中症予防や交通事故防止等の安全に関する指導等を行うことで、命の大切さを伝える機会としていきます。

自分が大切にされているという「自己存在感」、自分を肯定的に捉える「自己肯定感」、他者のために役立った、認められたという「自己有用感」から成る「自己承認」の感度を高め、より自分の命を大切にしようとする気持ちを育ててまいります。

保護者の皆様におかれましても、御家庭でお子さんと安全に関するお話や、心に関するお話をしていただき、御指導をよろしくお願いいたします。